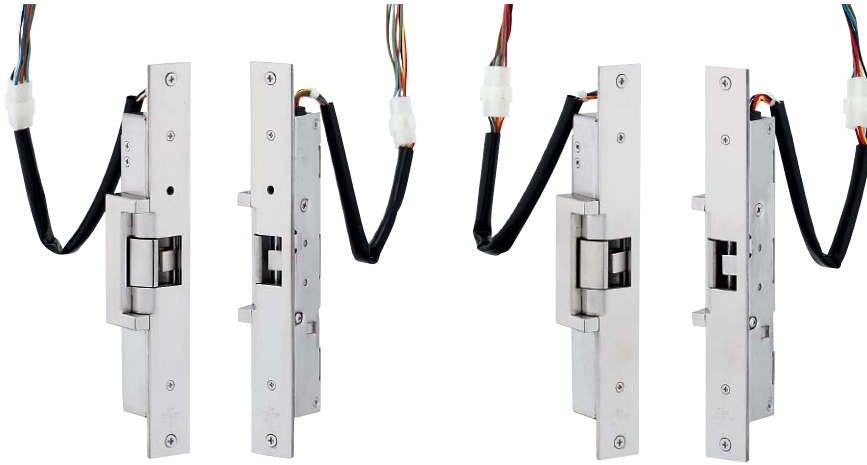


AS 電気ストライク

SERIES

■用途：マンション共用玄関、ビル通用口 (AST) / 非常口 (ASE、ASR)

■納期：標準納期品 ● (P4 参照)



写真は ASE 型

写真は AST / ASR 型



(U9ADS-1 型との組み合わせ例)

ASE
AST
ASR

枠に取り付け自動施錠タイプの錠前と組み合わせて使用する電気ストライクです。

ASE 型

- 通電により解錠し、扉を何度でも開けられる状態になります。
- 瞬時通電により電気ストライクが解錠し、錠が施錠状態であっても扉を開けることができます。(側圧 25kg 以下でご使用ください)
 - ・一度解錠するとフロントの丸穴を細長い棒等で押して、施錠復帰を行うまでは解錠状態のままです。
- 電気ストライクの施解錠および扉の開閉の状態を電氣的に確認できます。(無電圧接点出力)
- 停電時は停電前の状態のままです。

(注1) 扉と枠のチリ寸法は6mm以内としてください。

(注2) 電気錠～電気錠操作盤(制御盤)間の配線距離については、使用する電気錠操作盤(制御盤)のページにてご確認ください。

AST 型

- 通電している間は解錠し扉を開けられる状態になり、通電が切れると自動的に施錠復帰します。
- 通電中は電気ストライクが解錠し、錠が施錠状態であっても扉を開けることができます。(側圧 15kg 以下でご使用ください。)
- 非通電時に扉を閉めると自動施錠します。
- 電気ストライクの施解錠および扉の開閉の状態を電氣的に確認できます。(無電圧接点出力)

ASR 型

- 通電が切れている間は解錠し扉を開けられる状態になり、通電すると施錠状態になります。
- 通電が切れている間は電気ストライクが解錠し、錠が施錠状態であっても扉を開けることができます。(側圧 10kg 以下でご使用ください。)
- 通電時に扉を閉めると自動施錠します。
- 電気ストライクの施解錠および扉の開閉の状態を電氣的に確認できます。(無電圧接点出力)
- 停電時は解錠します。

種類・用途

型式	名称	組み合わせ錠	用途例
ASE	非常口用電気ストライク(瞬時通電解錠型)	AD(自動本締錠)・HK(モノロック)	非常口
AST	通用口用電気ストライク(通電時解錠型)	AD(自動本締錠)・HK(モノロック)・LAL(レバーハンドル錠)	マンション共用玄関/ビル通用口
ASR	非常口用電気ストライク(通電時施錠型)	AD(自動本締錠)・HK(モノロック)・LAL(レバーハンドル錠)	非常口

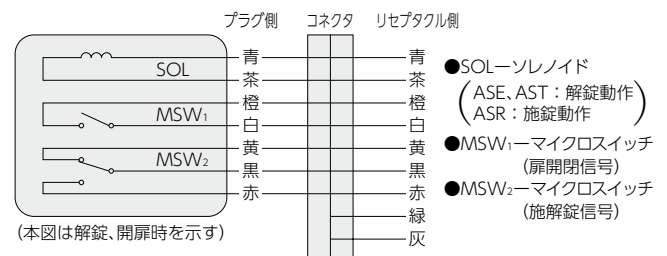
電気仕様

名称	定格			
ソレノイド (ASE、AST：解錠動作 ASR：施錠動作)	電圧 DC24V(±20%)	電流 ASE：0.9A(±20%) AST、ASR：0.3A(±20%)	通電時間 ASE：瞬時(0.5～3秒) AST、ASR：連続	通電率 ASE：1/10 AST、ASR：1
マイクロスイッチ (扉開閉信号)	電圧 DC24V	電流 2mA～100mA	有効チリ寸法 6mm以内	
マイクロスイッチ (施解錠信号)	電圧 DC24V	電流 2mA～100mA		
リード線	長さ400mm(9Pコネクタ付) AWG-22 UL1007耐熱ビニール電線			
使用温度範囲	-10℃～+50℃(結露、氷結しないこと)			

仕様

ケース深さ(mm)	32
扉厚可能範囲 (mm以上～mm未満)	33～42・42～50・50～58・58～66

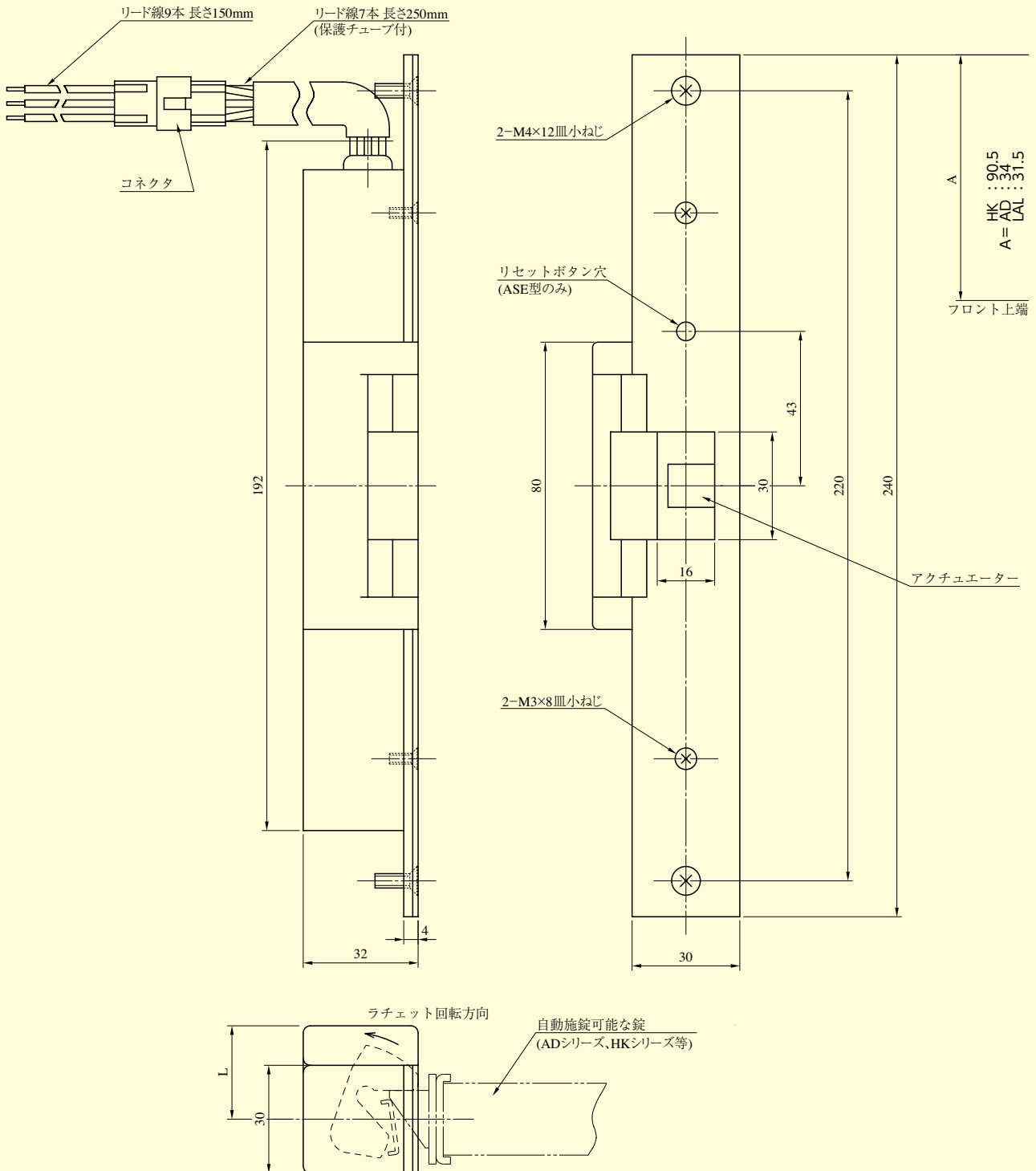
内部回路



ASE・AST・ASR型

■左右勝手共通

ASE
AST
ASR



●扉厚によるL寸法(単位mm)

(注) 電気ストライクの切欠には通線とプッシングの余裕をみてください。(10mm程度)

片開き扉用			両開き扉用		
扉厚(上~下)	記号	L寸法	扉厚(上~下)	記号	L寸法
33~42	D	26	33~42	C	23
42~50	E	30	42~50	D	26
50~58	F	34	50~58	E	30
58~66	G	38	58~66	F	34